

KUMAMOTO
MUNICIPAL
HOUSING ESTATE.
SHINCHI A

新地団地建替計画は
くもとアートポリスの中でも最大規模であり、
一つの街としてのスケールを備えている。
そこで5人の建築家が、
共通の考え方に基つきながら、
各々の個性を最大限に発揮するという前提で
プロジェクトが推進されることになった。
その第一期工事の新地団地Aには
従前の居住者が完成後戻ってくるため、
できるだけ既存の地形をはじめ、

Kumamoto Artpolis

K・A・P

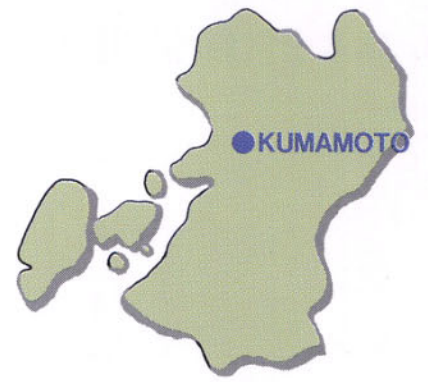
くもとアートポリス

熊本県 | くもとアートポリス事務局
熊本県土木部建築課 〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1
☎096-383-1111 (6215)

石垣の形状や、かつての通路パターンなどを残すよう
配慮されている。

全長170mの5階建住棟が両翼となり、
それに狭まれた
2~3階の中庭を囲んだ低層棟を配置することで
外部空間の質が
比較的高い住区を構成するよう意図されている。





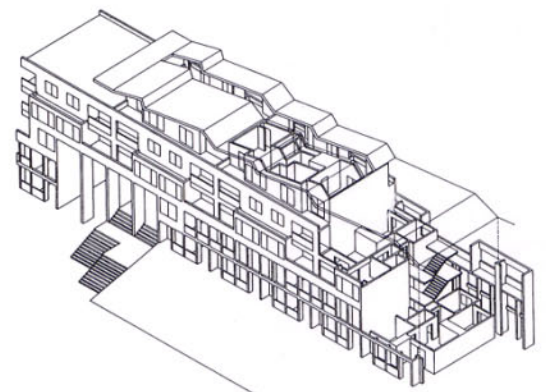
●建築概要

低層住棟群は、周辺住区とのスケールの連続感を保つため導入されたが、その意図を一層明瞭にするため5階建住棟の両側にも低層棟と似たような表情をもたせ、人々がこの団地の内側に入っても2~3層の親しみやすいスケールを感じるとともに、南面表、北面裏という住棟の表情をなくす効果にもつながっている。

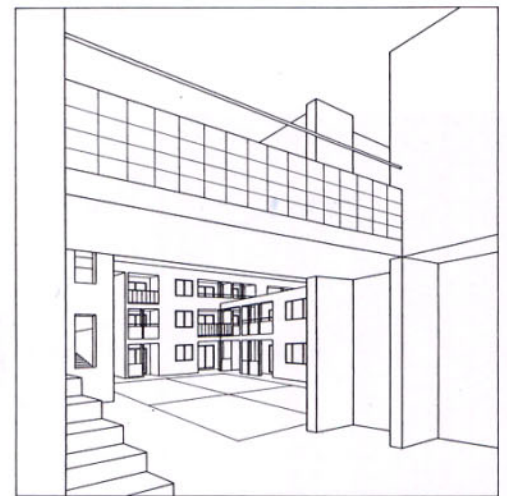
圧倒的な長さを持つ5階建住棟は、ともすると“壁”となりがちであるが、等間隔に2~3層吹抜けたゲートが作られたことにより、視線がオープンスペースに抜けていくように配慮されている。

●建築データ

名称/熊本市営新地団地A
 所在地/熊本市清水町新地1917-58他
 主要用途/共同住宅
 事業主体/熊本市
 設計者/早川邦彦
 施工者 建築/増永組・水上建設・川上建設・小田建設・バチオ・ワクダ建設工事共同企業体、九嶺建設
 電気/太陽電気・福田電気・鶴電気建設工事共同企業体、熊本電研
 衛生/たしろ住設・長神設備・公栄設備・平和設備建設・西部ガス工事共同企業体、肥後設備
 外構/平井喜楽園、熊本造園
 敷地面積/45,306㎡(2期工事含)
 建築面積/7,134㎡
 延面積/23,047㎡
 階数/地下1階、地上5階
 構造/鉄筋コンクリート造
 外部仕上 屋根/シート防水
 外壁/コンクリート打放しリシン吹付
 施工期間/1989年12月-1991年5月
 総工事費/3,204百万円



アイソメトリックパース



●建築家プロフィール

早川 邦彦 (はやかわ くにひこ)

- 1941年 東京都生まれ
- 1966年 早稲田大学建築学科卒業
- 1971年 イェール大学建築芸術学部大学院修了
- 1972年 竹中工務店勤務
- 1978年 早川邦彦建築研究室設立

●主な作品

- 成城の5軒の家、アトリウム、古河市スポーツフォーラム、用賀Aフラット、下関市営白雲台団地、パークコート杉並宮前、世田谷区立千歳温水プール ほか
- 1985年 日本建築協会新人賞
- 1992年 日本文化デザイン賞
- 1994年 日本建築学会賞
- 1997年 村野藤吾賞

